2025年８月27日

各　位

会　社　名　株式会社GENDA
代 表 者 名　代表取締役社長CEO　　片岡　　尚
（コード番号：9166　東証グロース市場）
問 合 せ 先　常務取締役CFO　　渡邊　太樹
（TEL 03-6281-4781）

株式会社キャラット等の株式取得及び簡易株式交換による完全子会社化に関するお知らせ

株式会社GENDA（本社：東京都港区、代表取締役社長CEO：片岡 尚、以下「当社」）及びグループ会社（以下、「当社グループ」）は、フォトスタジオ事業等を運営する株式会社キャラット（本社：奈良県香芝市、代表取締役社長：佐野 隆之、以下「キャラット」）の株式の全てを取得することを目的とした一連の取引（以下「本取引」）の一環として、①キャラットの発行済み株式の一部を株式譲渡（以下「キャラット株式取得」）により取得すること、②キャラットの株式を保有する株式会社ファイブスター（本社：東京都世田谷区、代表取締役：佐野 隆之、以下「ファイブスター」）の全株式を株式譲渡（以下「ファイブスター株式取得」）により取得すること、③当社を株式交換完全親会社、キャラットを株式交換完全子会社とする簡易株式交換（以下「本株式交換」）を実施することを、本日開催の取締役会において決議いたしましたことを、以下のとおりお知らせいたします。

本株式交換は、当社については、会社法第796条第２項の規定に基づく簡易株式交換の手続により、当社株主総会による承認を受けずに行うことを予定しております。

記

Ⅰ．本取引の理由

当社グループは、「世界中の人々の人生をより楽しく」をAspiration（アスピレーション＝大志）に掲げ、その実現のためグローバルにエンターテイメントのネットワークを構築し、世の中に流通する「楽しさの総量」を増やすことを目指しております。M&Aによって当社ならではのエンタメ経済圏を構築する過程において、アミューズメント施設を中心とする「エンタメ・プラットフォーム」を国内外で拡大しながら、当社グループのエンタメ経済圏内でシナジー効果の期待

できるエンターテイメント企業及び事業等の M&A も積極的に実施し、エンタメ事業ならではのボラティリティを超越するとともに当社グループ内の企業間で相互に事業拡大及び利益貢献する構造を構築しております。

キャラットは、「写真撮影」という心はずむ体験を通して、人生を彩り、社会を幸せにするコミュニケーションを創造することを理念に、全国で「スタジオキャラット」や「スタジオコフレ」、「セルフ写真館 Original」等 108 店舗（2025 年 8 月 27 日現在）のフォトスタジオを展開しています。キャラットの強みは、カメラマンが手持ちカメラで撮影を行うことにより、お客様の一瞬一瞬の自然な表情を捉え、SNS でも映える現代的でおしゃれな写真を提供できる点にあります。また、七五三や成人式といった従来の記念撮影市場に留まることなく、気軽に日常使いできるセルフ写真館など、若年層やファミリー層のニーズを捉えた多様なコンセプトのフォトスタジオを展開しています。また、出張撮影サービスや衣装レンタル、スタジオの空間デザインまで総合的に手掛けることで、お客様の人生のあらゆるシーンに「写真」を通じて寄り添うサービスを展開しています。キャラットは、単なる撮影サービスではなく、写真撮影そのものを「体験型エンターテイメント」として提供し、体験の中から生まれる人と人、人と社会のコミュニケーションを創造しています。

キャラットが当社グループへ参画することにより、当社グループの既存事業と、キャラットのフォト事業との連携を強化し、双方のエンターテイメント体験価値の最大化を目指してまいります。キャラットの顧客層である若年層からファミリー層は、当社グループが運営するアミューズメント施設「GiGO」やカラオケ施設「カラオケ BanBan」の顧客層と親和性が高く、「みんなで集まって楽しむ」という利用機会も共通しており、相互の送客効果が期待できます。また、GENDA ID が保有する 240 万人を超える顧客情報と、キャラットの顧客データを連携させることで、双方の顧客基盤を活用した相互送客を最大化いたします。具体的には、キャラットの顧客情報と GENDA のサービス顧客及び利用データ等を活用し、顧客層ごとに最適な GENDA のサービスをレコメンドすることで、GENDA の顧客の LTV（顧客生涯価値）最大化を図ってまいります。更に、当社グループが持つ IP とのコネクションを活用し、キャラットのサービスと IP のコラボなど、新たな顧客体験を創出することが可能となります。当社グループの店舗型ビジネスである「GiGO」や「カラオケ BanBan」で既に実行しているのと同様に、テナント情報の共有を行い、適切な立地への出店を効率的に行うことも可能となります。

今後とも当社グループは「世界中の人々の人生をより楽しく」を Aspiration に、多様なエンターテイメント体験をお届けしてまいります。

Ⅱ．本取引の概要

１．本取引の日程

Ⅱ－４	キャラット株式取得契約承認取締役会決議日	2025年８月27日
	キャラット株式取得契約締結日	
Ⅱ－５	ファイブスター株式取得契約承認取締役会決議日	
	ファイブスター株式取得契約締結日	
Ⅱ－６	本株式交換契約承認取締役会決議日（株式交換完全親会社及び株式交換完全子会社）	
	本株式交換契約締結日	
Ⅱ－４	キャラット株式取得に係る取引実行日	2025年９月29日（予定）
Ⅱ－５	ファイブスター株式取得に係る取引実行日	
	ファイブスターによるキャラット株式の現物配当	2025年９月30日（予定）
Ⅱ－６	株主総会決議日（株式交換完全子会社）	
	本株式交換効力発生日	2025年10月１日（予定）

（注）当社は、会社法第796条第２項本文の規定に基づく簡易株式交換の手続により、株主総会の決議による承認を受けずに本株式交換を行う予定です。

２．本取引の要旨

当社は、キャラットの発行済み株式639,700株（キャラットが発行している新株予約権が行使されることにより本日以降に新たに発行される株式39,700株を含みます。）のうち、キャラット株式取得により142,090株、ファイブスター株式取得により305,700株（ファイブスターから当社に対する現物配当により、当社がキャラット株式を保有する予定）を取得し、本株式交換により191,910株を取得することで、キャラットを完全子会社化する予定です。

３．本取引の会計処理の概要

本取引に伴う会計処理は、企業結合会計基準における「取得」に該当する見込みです。当社の連結財務諸表上のれんの発生が見込まれますが、金額は現在精査中です。

４．キャラット株式取得の要旨

（１）キャラット株式取得の方法

当社は、2025年８月27日付けで（２）に記載の相手先との間で株式譲渡契約を締結し、2025年９月29日にキャラットの普通株式を譲り受ける予定です。

（2）キャラット株式取得の相手先の概要

①	氏名	佐野　隆之	
②	住所	東京都世田谷区	
③	上場会社と該当個人の関係	資本関係	当該個人は当社の株式を 7,900 株（持分比率 0.004%)保有しています。
		人的関係	該当なし
		取引関係	該当なし

その他、個人１名及び、本日時点ではキャラットの株主ではないもののキャラットが発行している新株予約権の行使により株主となる予定の個人 12 名について、いずれも当社との資本関係、人的関係、取引関係はございません。

（3）取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

①	異動前の所有株式数	0 株
②	取得株式数	447,790 株※
③	取得価額	1,207 百万円
④	異動後の所有株式数	447,790 株（所有割合 70.0.%）※

※②と④はファイブスター株式取得により間接的に取得する株式を含む

（4）取得価額の算定根拠

当社は上記の取得価額を決定するに当たり、第三者算定機関である株式会社 AGS FAS（以下「AGS FAS」）に算定を依頼し、その算定結果を参考として両者間で協議した結果、上記の取得価額にて合意いたしました。

AGS FAS は、キャラットの一株当たりの株式価値について、ディスカウント・キャッシュ・フロー法（以下「ＤＣＦ法」）を採用し算定を行っております。なお、ＤＣＦ法において使用した事業計画についての詳細は、「６．本株式交換の要旨」の「（４）本株式交換に係る割当ての内容の根拠等」の「(ii) 算定に関する事項」の「② 算定の概要」に記載のとおりです。

５．ファイブスター株式取得の要旨

（１） 取得する子会社の概要

①	名称	株式会社ファイブスター	
②	所在地	東京都世田谷区	
③	代表者の役職・氏名	代表取締役　佐野 隆之	
④	事業内容	キャラットの株式等を保有する資産管理会社	
⑤	設立年月日	2013 年 10 月 10 日	
⑥	持分比率	個人３名：100％	
⑦	上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当なし
		人的関係	該当なし
		取引関係	該当なし

※株式会社ファイブスターは、2025 年 9 月 12 日を効力発生日とする分割型分割により、キャラットの株式及び現預金以外の資産及び負債を新設会社に移転する分割計画を有しております。当社は、会社分割後のファイブスターの株式を取得する予定です。また、ファイブスターは、保有するキャラットの株式の全て（305,700 株）を 2025 年９月 30 日をもって当社に現物配当をする予定です。

（２） 取得の相手先の概要

株式取得の相手先は個人株主３名となりますが、相手先の意向及び当事者間の守秘義務契約により、氏名等は非公開とさせていただきます。なお、当社と株式取得の相手先との間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

（３） 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式数の状況

①	異動前の所有株式数	0 株
②	取得株式数	100 株
③	取得価額	2,598 百万円
④	異動後の所有株式数	100 株（所有割合 100%）

６．本株式交換の要旨

（１）本株式交換の方式

当社が株式交換完全親会社、キャラットが株式交換完全子会社となる株式交換により行います。本株式交換は、2025 年９月 30 日開催予定のキャラットの株主総会の決議による本株式交換契約の承認を得た上で行われる予定です。なお、当社は、会社法第 796 条第２項の規定に基づき、簡易株式交換の手続により、株主総会の決議による承認を受けずに本株式交換を行う予定です。

（２）本株式交換に係る割当ての内容

	当社 （株式交換完全親会社）	キャラット （株式交換完全子会社）
本株式交換に係る割当て比率 （株式交換比率）	1	9.884
本株式交換により交付する株式数	当社普通株式：1,896,838 株	

（注１）当社は、キャラットの普通株式１株に対して、当社普通株式 9.884 株を割当交付します（但し、株式交換の効力発生日時点において当社が保有するキャラットの普通株式を除きます。）。

（注２）本株式交換により交付する当社の株式数

当社は、本株式交換に際して、当社の普通株式 1,896,838 株を割当交付する予定です。当社が交付する株式については、新規の株式 1,896,838 株の発行を行う予定です。

（注３）単元未満株式の取扱い

本株式交換に伴い、「（５）本株式交換の当事会社の概要」の「⑪大株主及び持株比率」に記載のキャラットの株主は当社の単元未満株式（１単元（100 株）に満たない数の株式）を保有することが見込まれますが、下記の制度の利用により、買取が可能です。

①単元未満株式の買取制度（単元未満株式の売却）：会社法第 194 条第１項の定めに基づき、当社に対し自己の保有する単元未満株式の買取りを請求することができます。

（注４）１株に満たない端数の処理

本株式交換に伴い、当社普通株式１株に満たない端数が生じた場合、「（５）本株式交換の当事会社の概要」の「⑪大株主及び持株比率」に記載のキャラットの株主に対しては、会社法第 234 条その他の関連法令の定めに従い、当社が１株に満たない端数部分の合計の整数部分に応じた金額を支払い、端数部分の株式は割当てられません。

（３）本株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

（４）本株式交換に係る割当ての内容の根拠等

(i)割当ての内容の根拠及び理由

当社は、本株式取得及び本株式交換の株式交換比率（以下「本株式交換比率」）の公平性・妥当性を確保するため、当社及びキャラットから独立した第三者算定機関として AGS FAS を選定し、株式価値の算定を依頼しました。

AGS FAS から提出を受けた株式価値の算定結果、及びキャラットに対して実施したデューディリジェンスの結果等を踏まえて、キャラットの財務状況や将来の見通し等を総合的に勘案し、当事者間で交渉・協議を重ねた結果、本株式交換比率が妥当であると判断しました。

(ii)算定に関する事項

①算定機関の名称並びに当社及びキャラットとの関係

AGS FAS は、当社及びキャラットから独立した算定機関であり、当社及びキャラットの関連当事者には該当せず、本株式取得及び本株式交換に関して記載すべき重要な利害関係は有しません。

②算定の概要

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所グロース市場に上場していることから、2025 年８月 27 日開催の取締役会開催日の直前営業日である 2025 年８月 26 日の東京証券取引所グロース市場における当社普通株式の終値である 860 円といたしました。

これに対し、非上場会社であるキャラットの株式価値については、公平性及び妥当性を確保するため、独立した第三者機関である AGS FAS に算定を依頼し、算定書に記載された算定結果のレンジ内（7,954 円～9,920 円）で当事者間において慎重に協議の上、１株あたり 8,500 円としました。

なお、AGS FAS は、キャラットの株式価値の算定に際して、キャラットは非上場であり市場株価法は採用できず、その株式価値の源泉は将来の収益獲得能力にあることから、将来の事業活動の状況に基づく収益獲得能力を評価に反映させるためディスカウンテッド・キャッシュ・フロー法（DCF 法）を用いて株式価値の算定をしております。

算定の前提とした財務予測には、完全子会社化後に予測されるキャラットの経営成績及び財政状態を用いており、大幅な増減益や資産、負債の金額が直近の財務諸表と比べて大きく異なることなどを見込んでいる事業年度はございません。

以上の算定結果を踏まえ、当社は本株式交換比率について検討し、交渉を行った結果、上記６．（２）記載のとおり、キャラット株式１株に対して、当社株式 9.884 株を割当てることと決定いたしました。

なお、AGS FAS は、キャラットの株式価値算定に際して、提供を受けた情報、ヒアリングにより聴取した情報、一般に公開されている公開情報等を原則としてそのまま採用しております。

また、採用したそれらの資料及び情報がすべて正確かつ完全なものであること、キャラットの株式価値算定に重大な影響を与える可能性がある未開示の情報は存在しないこと、かつ、キャラットの将来の利益計画や財務予測が現時点における最善の予測と判断に基づき合理的に作成されていることを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の検証を行っておりません。

(iii)上場廃止となる見込み及びその事由

該当事項はありません。

(５)本株式交換の当事会社の概要

	株式交換完全子会社	株式交換完全親会社
① 名称	株式会社キャラット	株式会社 GENDA
② 所在地	奈良県香芝市鎌田 416 番地１	東京都港区東新橋一丁目９番１号
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長　佐野 隆之	代表取締役社長 CEO　片岡 尚
④ 事業内容	フォトスタジオ事業	エンタメ企業群の純粋持株会社（エンタメ・プラットフォーム事業、エンタメ・コンテンツ事業）
⑤ 資本金	30 百万円（2025 年 7 月末時点）	16,893 百万円（2025 年 7 月末時点）
⑥ 設立年月日	2004 年 12 月（創立 1994 年）	2018 年５月
⑦ 決算期	９月	１月
⑧ 従業員数	969 名（2024 年９月時点）	連結 13,152 名（2025 年１月末時点）
⑨ 主要取引先	一般個人	株式会社 GENDA　GiGO Entertainment、他
⑩ 主要取引銀行	奈良中央信用金庫、南都銀行、紀陽銀行	みずほ銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行、SBI 新生銀行、りそな銀行、静岡銀行、あおぞら銀行、千葉銀行、山梨中央銀行、日本政策金融公庫、他
⑪ 大株主及び持株比率	（2025 年７月末時点） 株式会社ファイブスター　51.0% 佐野　隆之　45.7%	（2025 年１月末時点） 吉村英毅・ミダス B 投資事業有限責任組合　34.23% 片岡 尚　13.02%

	個人１名　3.3%	株式会社日本カストディ銀行（信託口）　6.80% 申　真衣　4.54% STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001（常任代理人　株式会社みずほ銀行決済営業部）　3.27% CEPLUX-THE INDEPENDENT UCITS PLATFORM 2（常任代理人　シティバンク、エヌ・エイ東京支店）　3.00% ミダスキャピタルＧファンド有限責任事業組合　2.81% 合同会社シンマイ　2.64% マリンフード株式会社　1.53% 株式会社グローウィング　1.53%
⑫　発行済株式数	600,000株（2025年７月末時点）	183,905,904株（2025年７月末時点）

⑬　当事会社間の関係

資本関係	該当なし
人的関係	該当なし
取引関係	該当なし
関連当事者への該当状況	該当なし

⑭　最近３年間の財政状態及び経営成績

	株式会社キャラット			株式会社GENDA（連結）		
決算期	2023年３月期	2024年３月期	2024年９月期※	2023年１月期	2024年１月期	2025年１月期
純資産	981百万円	1,044百万円	848百万円	11,240百万円	19,664百万円	35,690百万円
総資産	3,068百万円	3,087百万円	3,208百万円	31,033百万円	52,141百万円	114,368百万円
１株当たり純資産	1,635.97円	1,740.71円	1,413.46円	88.31円	141.61円	226.54円
売上高	4,031百万円	3,998百万円	1,521百万円	46,091百万円	55,697百万円	111,786百万円

	営業利益又は営業損失(△)	332百万円	242百万円	△211百万円	4,244百万円	5,370百万円	7,965百万円
	経常利益又は経常損失(△)	334百万円	251百万円	△208百万円	4,011百万円	5,216百万円	7,305百万円
	当期純利益又は当期純損失(△)又は親会社株主に帰属する当期純利益	201百万円	62百万円	△176百万円	3,494百万円	4,178百万円	3,304百万円
	１株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	335.50円	104.74円	△294.10円	27.49円	31.60円	22.66円
	１株当たり配当金	－	－	－	－	－	－

※キャラットの2024年９月期は、決算期変更により、2024年４月から2024年９月までの６カ月の変則決算となっております。また、キャラットの2023年３月期及び2024年３月期は単体、2024年９月期は連結の数値となっております。

（６）本株式交換後の状況

本株式交換による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、決算期の変更はありません。

Ⅲ．今後の見通し

本件に伴う当社の2026年１月期連結業績及び財務状況に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおりますが、事業の大幅な状況変化により財務的影響が生じる場合には、明らかになった時点で速やかに開示いたします。

以　上